

日本青年会議所 建設部会
2019年度 議長 所信

会員拡大実践会議 高橋 圭

日本青年会議所建設部会は1974年（昭和42年）に「日本の建設産業の正しい発展と日本文化の向上の一翼を担うべく」全国各地の建設携わる会員によって設立いたしました。かつては、約4000名を誇る会員数であった建設部会も現在は約2000名と会員数は半数になり減少傾向にあるなかで、脈々と築き上げられてきた全国の会員同士のネットワークや、建設部会の歴史・文化を絶えることなく次代に繋げる事が求められています。私たちは、建設部会の存在意義や魅力を効果的に発信することで、会員を持続的に拡大する組織体制を確立し、全国、28クラブのネットワークをさらなる拡大に繋げ、建設部会をさらなる発展へ導くことが必要です。

まずは、建設部会の存在意義や魅力を効果的に発信するために、7月に毎年開催されるサマーコンファレンス内にておいて会員とともに、建設部会のブースを展開します。建設部会が年間を通して行ってきた事業や運動、そして52年間の歴史を理解していただき、しっかりと魅力を伝えることで確実な入会に繋げていきます。

そして、各地建設クラブの会員拡大に関する支援をするために、拡大に成功しているクラブの事例をヒアリングし各地建設クラブへ情報としてフィードバックします。

また、業種別最大の人数を誇る、建設部会の最大の特徴である会員のネットワークを、さらに拡大・強固なものにするために、まだ、クラブがないブロックに対して新規クラブの立ち上げや運営に関する支援をおこないます。

私たちが建設部会の活動をできるのは、先輩諸兄が築き上げてきた52年間の歴史と文化を現在まで継承してきたからです。メンバーの増加が新たな風となり、ビジネスを中心とした会員の交流を拡大させることで、さらなる魅力に繋がると確信いたします。共に「邁進」する仲間をつどい、建設産業を通して真に豊かな社会づくりに貢献します。